

対応開始年度 2008年入学生以降

変更内容の開始年度 平成 26 年度

対象学年 24・25 年度卒業生

8

分野別科目対応表(変更) 立正大学 地球環境科学部 環境システム学科

実験・実習(演習)分野		講義分野	
指定分野	科目	指定分野	科目
①自然環境調査と分析、評価に係る実習・演習	・学修の基礎Ⅱ ・ ・	①自然再生・自然環境概論	・生物学Ⅱ ・生態系の機能 ・生態系管理論 ・環境計画論
②動・植物同定調査に係る実習・演習（森林動物学実習、森林昆虫学実習を含む）	・生物学実験 ・セミナーⅠC ・セミナーⅠL ・セミナーⅠM	②自然再生・自然環境保全に係る計画（設計）学	・ ・ ・
③地域環境資源調査に係る実習・演習	・ ・ ・	③自然再生・自然環境保全に係わる施工計画・施工学	・ ・ ・
④自然環境保全活動に係る実習・演習	・環境保全活動実験 ・ ・	④自然再生・自然環境保全に係わる維持管理計画・管理学	・環境変遷史 ・自然保護の歴史と課題 ・生物間の相互作用
⑤生態学実習・演習	・水域生態系実習 ・陸域生態系実習 ・	⑤植物（草本類、木本類、水生植物等）分類・生態・生理学	・陸域生態系 ・ ・
⑥プレゼンテーション・コーディネート能力育成に係る実習	・卒業研究指導C ・卒業研究指導L ・卒業研究指導M	⑥動物（哺乳類、は虫類、両生類、昆虫、鳥類、魚類等）分類・生態・生理学	・ ・ ・
新設：特別講義		⑦環境リスクマネジメント学	・ ・
		⑧環境経済学	・環境経済学 ・
		⑨環境社会学	・風土と人間生活 ・都市のアメニティ ・
		⑩地域環境学・地域生態論	・自然保護の諸問題 ・土地と森林の保全 ・
		⑪環境関連法規	・環境関係法規 ・地域環境行政 ・

提出日 2014年5月26日

平成 25 年 2 月 日 認定
財団法人 日本緑化センター
会 長 篠 田 和 久

対応開始年度 2008年入学生以降

変更内容の開始年度 平成 24 年度

対象学年 24・25 年度卒業生

分野別科目対応表(変更) 立正大学 地球環境科学部 環境システム学科

実験・実習(演習)分野		講義分野	
指定分野	科目	指定分野	科目
①自然環境調査と分析、評価に係る実習・演習	・学修の基礎Ⅱ	①自然再生・自然環境概論	・生物学Ⅱ ・水域生態系 ・生態系管理論 ・環境計画論
②動・植物同定調査に係る実習・演習（森林動物学実習、森林昆虫学実習を含む）	・生物学実験 ・セミナーⅠC ・セミナーⅠL ・セミナーⅠM	②自然再生・自然環境保全に係る計画（設計）学	
③地域環境資源調査に係る実習・演習		③自然再生・自然環境保全に係わる施工計画・施工学	
④自然環境保全活動に係る実習・演習	・環境保全活動実験	④自然再生・自然環境保全に係わる維持管理計画・管理学	・環境変遷史 ・自然保護の歴史と課題 ・
⑤生態学実習・演習	・水域生態系実習 ・陸域生態系実習	⑤植物（草本類、木本類、水生植物等）分類・生態・生理学	・陸域生態系
⑥プレゼンテーション・コーディネート能力育成に係る実習	・卒業研究指導C ・卒業研究指導L ・卒業研究指導M	⑥動物（哺乳類、は虫類、両生類、昆虫、鳥類、魚類等）分類・生態・生理学	
新設：特別講義	—	⑦環境リスクマネジメント学	
		⑧環境経済学	・環境経済学
		⑨環境社会学	・風土と人間生活
		⑩地域環境学・地域生態論	・自然保護の諸問題 ・土地と森林の保全 ・
		⑪環境関連法規	・環境関係法規 ・地域環境行政

提出日 2014年5月26日

平成 26 年 8 月 13 日 認定
 一般財団法人 日本緑化センター
 会 長 篠 田 和 久

対応開始年度 2009年入学生以降

分野別科目対応表 大学等名 立正大学 地球環境科学部 環境システム学科

実験・実習(演習)分野		講義分野	
指定分野	科目	指定分野	科目
①自然環境調査と分析、評価に係る実習・演習	・学修の基礎Ⅱ ・環境調査の基礎および実習	①自然再生・自然環境概論	・生物学Ⅱ ・生態系の機能 ・生物の多様性
②動・植物同定調査に係る実習・演習（森林動物学実習、森林昆虫学実習を含む）	・生物学実験 ・セミナーの基礎C ・セミナーの基礎L ・セミナーの基礎M	②自然再生・自然環境保全に係る計画（設計）学	(該当科目無し)
③地域環境資源調査に係る実習・演習	(該当科目無し)	③自然再生・自然環境保全に係わる施工計画・施工学	(該当科目無し)
④自然環境保全活動に係る実習・演習	・環境保全活動実験	④自然再生・自然環境保全に係わる維持管理計画・管理学	・生物圏の歴史と人間活動 ・生物間の相互作用
⑤生態学実習・演習	・環境生物学実習	⑤植物（草本類、木本類、水生植物等）分類・生態・生理学	・植物と環境
⑥プレゼンテーション・コーディネート能力育成に係る実習	・卒業研究指導C ・卒業研究指導L ・卒業研究指導M	⑥動物（哺乳類、爬虫類、両生類、昆虫、鳥類、魚類等）分類・生態・生理学	・動物と環境
		⑦環境リスクマネジメント学	(該当科目無し)
		⑧環境経済学	・環境経済学
		⑨環境社会学	・風土と人間活動生活 ・都市のアメニティ
		⑩地域環境学・地域生態論	・生物圏の保全
		⑪環境関連法規	・環境関係法規 ・地域環境行政
特別講義の新設			
自然再生講義・演習に係る新規カリキュラム設定の予定について 今後、新規カリキュラムとして(どちらかに○を付けてください) 1. 設定する予定がある(予定年度) ②. 設定する予定はない			

A

→人間生活

提出日 2012年1月17日

※該当する分野の科目は全て記入してください、ただし科目の重複は極力避けるようにしてください。

※記載科目の内容が分かるシラバスを科目毎に添付してください。

認定日 平成24年2月9日
財団法人 日本緑化センター
会長 鈴木正一郎

立正大学地球環境科学部環境システム学科カリキュラム新旧対応表(抜粋)

旧カリキュラム H24・3月卒業 H25・3月卒業	新カリキュラム H26・3月卒業	備考
該当科目無し	環境調査の基礎および実習	新設
セミナー IC	セミナーの基礎C	名称変更
セミナー IL	セミナーの基礎M	名称変更
セミナー IM	セミナーの基礎L	名称変更
水域生態系実習 陸域生態系実習	環境生物学実習	統合・名称変更 旧カリ生は「環境生物学実習」を履修、 「水域生態系実習」に読替。
卒業研究指導C	卒業研究指導C(卒業論文C含む)	名称変更
卒業研究指導L	卒業研究指導L(卒業論文L含む)	名称変更
卒業研究指導M	卒業研究指導M(卒業論文M含む)	名称変更
水域生態系 生態系管理論	生態系の機能	名称変更
環境計画論	生物の多様性	統合・名称変更 旧カリ生は「生物の多様性」を履修 「生態系管理論」に読替。
環境変遷史 自然保護の歴史と課題	生物圏の歴史と人間活動	統合・名称変更 旧カリ生は「生物圏の歴史と人間活動」を履修 「自然保護の歴史と課題」に読替。
該当科目無し	生物間の相互作用	新設
陸域生態系	動物と環境 植物と環境	分割 旧カリ生は「動物と環境」を履修、 「陸域生態系」に読替。
自然保護の諸問題 土地と森林の保全	生物圏の保全	統合・名称変更 旧カリ生は「生物圏の保全」を履修、 「自然保護の諸問題」に読替。

今回認定いただいた科目